

大場機工株式会社

環境活動レポート

2006 年度



作成日：2007 年 6 月 4 日

1.環境方針

基本理念

『事業活動が、地球環境に関わる影響を認識し、全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う。』

行動方針

大場機工株式会社は、当社の基本理念『事業活動が、地球環境に関わる影響を認識し、全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』に基づき、環境との共生・調和、環境への取組みを課題として認識し、自ら責任を持ち、全従業員一丸となって環境との共生・調和に配慮した事業活動に取組み、環境負荷を継続的に削減していきます。

大場機工株式会社は、ステンレスパイプ及び光関連製品の製造・販売する事業活動が環境に与える影響を正しく確認し、環境マネジメントシステムを構築することにより、全従業員で環境保全活動に取り組みます。

1. 全従業員が環境保全活動に取り組むよう、環境教育を徹底します。
2. 環境関連法規制及び当社が同意した協定等は確実に遵守します。
3. 4R運動を推進し、省資源・廃棄物の低減に努めます。
4. 事業活動において使用する資源・設備・販売製品等は、環境に考慮したグリーン調達を推進します。
5. 製品の製造・容器包装・廃棄・リサイクルを通じて、環境に配慮します。
6. 水資源使用量の削減と適正使用に努めます。

以上の環境方針は、全従業員に周知させるとともに環境活動レポートを社外に公開します。

平成 17 年 11 月 16 日

大場機工株式会社

代表取締役 大場正晴

※ 4Rとは

- ① Refuse：使わない、拒絶する
 - ② Reduce：減らす
 - ③ Reuse：再使用する
 - ④ Recycle：再資源化する
- の4つの言葉の頭文字から取ったものです。

2.会社概要

事業所名

大場機工株式会社
代表取締役 大場正晴

設立

昭和 46 年 5 月 14 日

資本金

1,000 万円

社員数

85 名

所在地

〒418-0037 静岡県富士宮市安居山44-8

TEL : 0544-27-6066

FAX : 0544-27-6214

敷地 : 6,000 m²

建物 : 3,060 m²



沿革

昭和 46 年 大場機工を創業

昭和 56 年 大場機工株式会社に改組

昭和 61 年 パイプ引抜加工を始める

平成 4 年 光事業部新設

平成 18 年 エコアクション 21 認証取得

3.事業概要

パイプ部門

精密ステンレスパイプ製造

異形パイプ製造

ハニカムパイプ製造

及び各種金属材料によるパイプ製造、切断、加工、アッセンブリー。



光ファイバー部門

ファイバユニットOEM製造

ファイバースコープ製造

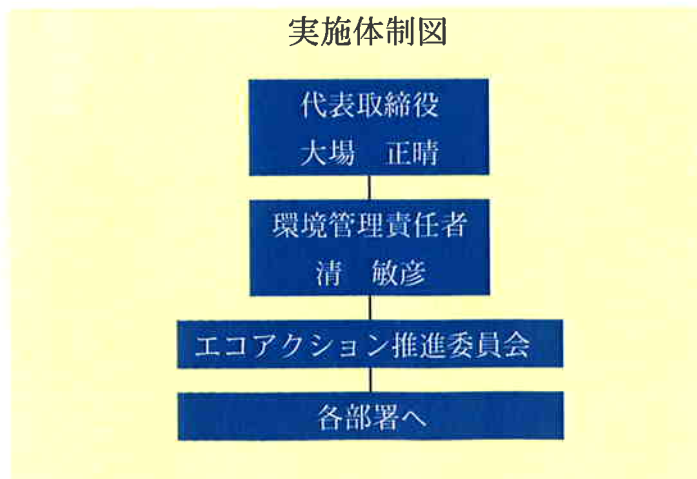
及び各種デバイス・トータルアッセンブリー。



4.活動の経緯

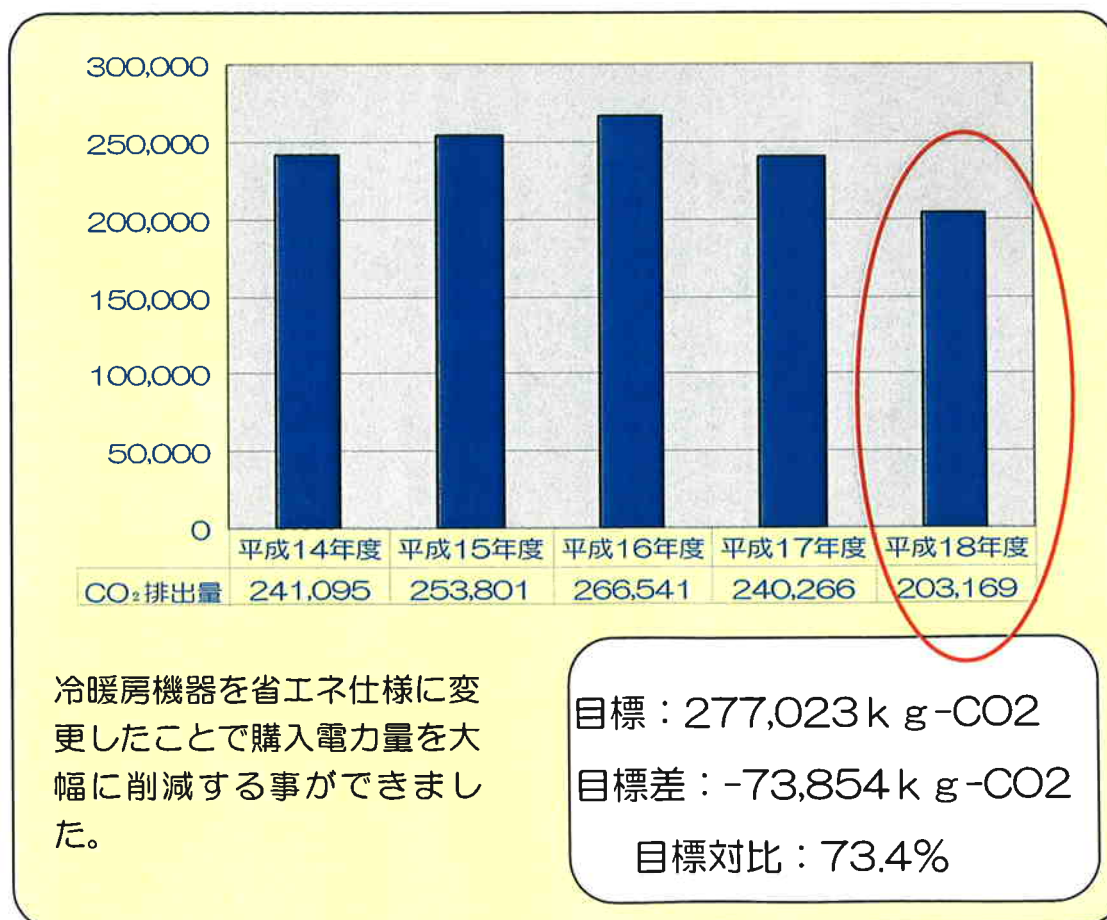
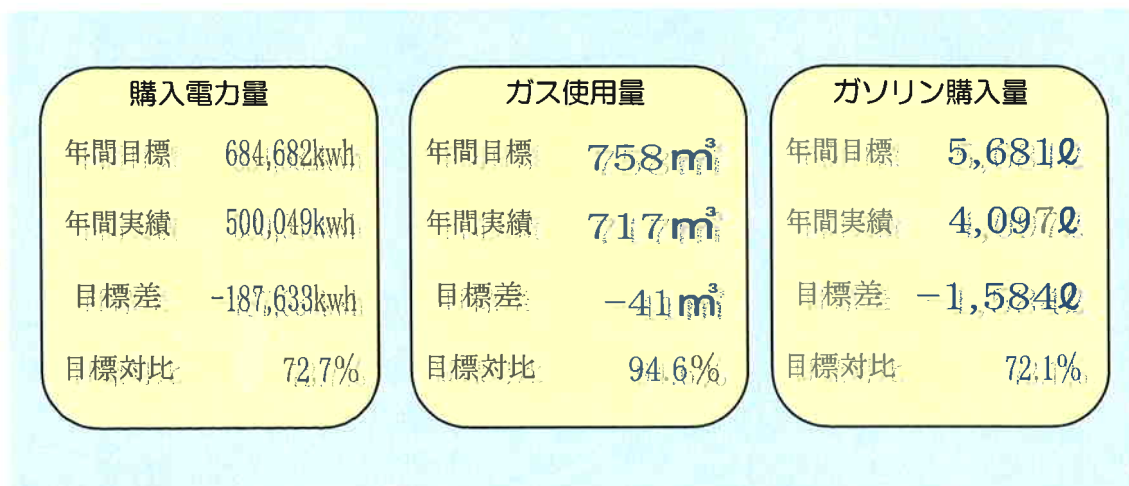
今日の大量生産、大量消費、大量廃棄の社会の中、私たちが地球に与える環境負荷は自然の再生能力の範囲を超え、温暖化やオゾン層の破壊などを招き、海面の上昇による陸地の水没を発生させています。今や、環境保全は世界的な課題となっており、経済活動の主体である企業は、環境保全に真剣に取り組んでいないと、社会からの支持を得られなくなってきました。当社は以前より環境問題に強く関心を持ち多くの取組を実施してきましたが、より効果的、効率的に環境への取組を実施していく為に、エコアクション 21 で求められる環境マネジメントシステムの構築を目指し、平成 18 年度より本格的に活動を開始致しました。

実施体制図



5.環境目標とその実績及び評価

(1)温室効果ガス排出量



電気の各スイッチに不要な時は消すように注意書きしました。



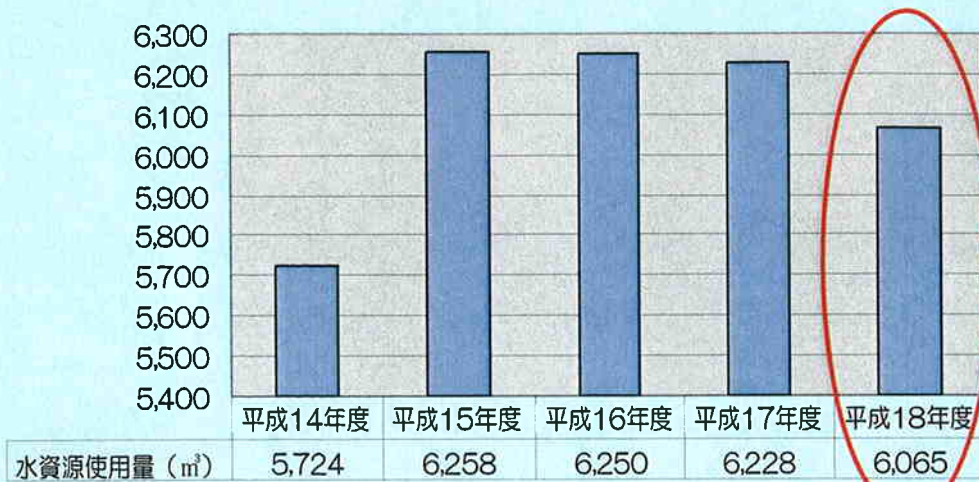
消し忘れの多いところには、より分かり易くしてみました。

各エアコンのスイッチに適正温度の表示を行い、過剰な温度設定を防止しました。



(2)水資源使用量

水資源使用量 (m³)



目標：7,005 m³

目標差：-777 m³

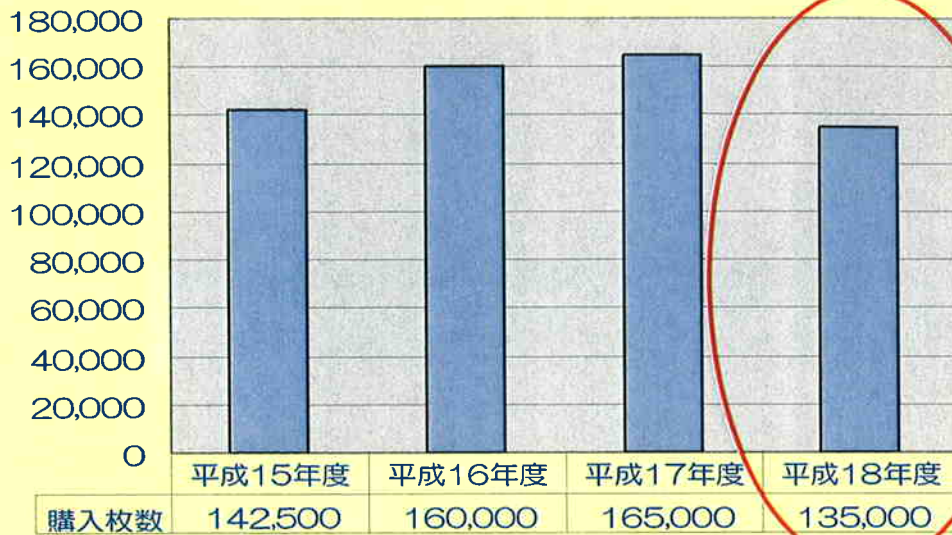
目標対比：88.9%

★製造工程上で削減が難しい水資源ですが、163 m³ = 1,630,000ℓの削減が図れました。



節水を促す注意書きを掲示しています。

(3) コピー用紙購入量



目標：174,604 枚

目標差：-39,604 枚

目標対比：77.3%

プロジェクターの導入により、コピーを必要枚数に限定したことで、30,000 枚の削減を図れました。



裏が使える紙を回収できるようにしました。



(4) その他の取組み



可能な限り細かく
ゴミの分別を行な
っています。

活動の結果や報告
を掲示板を使って
全社員に伝えてい
ます。



環境配慮への取組
みとして4R運動
を実施しています。

6.取組み内容と結果一覧

環境目標		主な活動	実績	評価
CO ₂ 排出量の削減	購入電力量 11.0%削減	不要照明の消灯	-27.3%	○
		エアコンの適正温度管理		
		パソコンの省電力設定		
		蛍光灯の省エネ化		
		エアコンの省エネ化		
	ガス使用量 0.5%削減	無駄遣いの廃止	-5.4%	○
ガソリン使用量 0.5%削減	アイドリングストップ	-27.9%	○	
	車両点検整備の徹底			
節水	水資源使用量 1.0%削減	トイレにペットボトル設置	-13.4%	○
		節水の徹底		
廃棄物削減	コピー用紙購入量 1.0%削減	裏紙使用の徹底	-28.4%	○
		両面コピーの徹底		
その他		ゴミの分別の徹底		○
		グリーン購入の推進		○
		廃棄物のリサイクル推進		○

今回はじめて1年を通じて活動を行いました。全ての項目について目標を上回る事ができました。

目標を達成できたことは、今後エコアクション21の取組みを行っていく上で大きな自信になりました。しかし、今年度の環境目標に掲げた項目は最低限必要な項目であり、今後活動を行っていく上では更に項目を増やしていき、循環型社会の構築に向けて継続的改善を図っていきます。

7.今年度以降の目標

・平成 20 年度に向けての目標を以下の表に示します。

項目		平成 19 年度	平成 20 年度
二酸化炭素排出量の削減	下記 3 種合計	-28.0%	-30.0%
	購入電力量	-28.0%	-30.0%
	ガス使用量	-6.0%	-8.0%
	ガソリン使用量	-28.0%	-30.0%
紙類の使用量の削減		-30.0%	-32.0%
水道水使用量の削減		-14.0%	-16.0%

上記項目は売上高の増減に大きく影響される為、平成 16 年度の売上高対比で実施していきます。また、上記目標値については、継続的に見直し及び改善を行うものとします。

また、売上高と上記項目は必ずしも関連していない可能性も考えられておりますので、今後は目標設定方法の見直しも検討していきます。

8.環境関連法規等の遵守

事業活動を行うに当たって環境関連法規、条例、その他の規制に対しての違反や訴訟はありませんでした。

問合せ先

大場機工株式会社

〒418-0037

静岡県富士宮市安居山 44-8

Tel:0544-27-6066 Fax:0544-27-6214

E-mail:hiroyuki0083@ohbakiko.co.jp

環境管理責任者：小峰 裕幸

